

理想的な教会

理想的な教会とはどのような教会なのでしょう？それぞれ考え方が違うと思います。教会は神様が宿りますので、聖殿という言葉も使います。その由来はモーセの時代にさかのぼります。石板を入れた箱を契約の箱と言いますが、これを中心として移動しました。その契約の箱を守るために幕屋、移動式の聖殿がありました。これを中心にテントを張りました。幕屋が中心だったのです。40年間もその幕屋、聖殿に侍りました。その事によりヨルダン川を渡ることができたのです。しかしカナンにたどり着いた時に一番最初に作らなければならなかったのが聖殿でしたが、イスラエル民族がカナンに到着したときに聖殿理想を忘れてしまいました。食べることが大変であったため自分の家が先になってしまったのです。契約の箱にある石板が、私たちの経典ということになります。しかしどれほど大切にしているのでしょうか？聖殿というものの価値がどれほど大きいものであるかという事がわかります。

それではアメリカがなぜ福をもらうことが出来たのでしょうか？一番最初に作ったのが教会だったからです。イスラエル民族もそれが出来ませんでした。次に学校をつくり、自分の家をつくりました。われわれもそのような基準で考えなければなりません。

私たちが願っている理想的な教会とはどのようなものなのでしょう？病院のような教会です。墮落によって誰もが原罪という病気を持っています。ですから病院のような教会が必要なのです。いい病院とは、いい医者といい看護師がいる所になります。統一教会には根本的な原罪を直してくれる天が立ててくれた真の御父母様がいらっしゃるのです。教会における看護師は誰になるのでしょうか？食口なのです。最初は患者でしたが、時間と共に人を助ける立場になりました。いつになっても病気が治らず、患者ばかりでは人が来ないのです。ここに課題があるのです。少しでも変わっていかねばなりません。神様と父母様に出会った感謝がなければ変わっていく事が出来ないのです。原罪が清算されたという確信がなければ感謝にならないのです。発展と変化がなければなりません。人を迎える温かさも重要です。

父母様を思う恋しさがあるのかというのです。それがなければ心に響くものがありません。恋しさは生きている証であり、祝福の証拠であります。簡単なことですがとても重要なことです。恋しさがいっぱいある教会、それが健康な教会であり、理想的な教会なのです。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の御父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。

2、聖和 2 周年特別精誠期間

TFが聖和され、震災3年を越え2014年7月にラスベガスのPeacePalaceがついに奉獻されることになりました。聖和の直前まで日本を愛してくださったTFの愛を追慕し震災から3年の期間を象徴した3次に渡る2周年特別精誠期間をもって参りますので天一国時代を超えて日本の復興を具体的に天に奉獻して参りましょう。

1次:天曆2月3日(陽曆3月3日)~天曆4月2日(陽曆4月30日)

2次:天曆4月3日(陽曆5月1日)~天曆6月4日(陽曆6月30日)

3次:天曆6月5日(陽曆7月1日)~天曆7月16日(陽曆8月11日)

3、真のお父様聖和2周年 93 日伝道路程

◆条件:「原理講論」または「天聖經」完読

◆目標:一家庭祝福伝道

◆期間:2014年5月12日~8月12日(陽曆)

4、東埼玉教区 伝道三日路程

日時:6月17日(火)~19日(木)

5、家系図講演会

日時:6月18日(水)10:30~

場所:浦和教会

6、清心会のつどい

日時:6月19日(木)10:30~

場所:ラフレさいたま 桃の間

7、金曜日の祈禱会

日時:6月20日(金)21:00~

場所:鷺宮教会

※次回の金曜祈禱会の場所は鷺宮教会になります。

お間違えのないようお願いいたします。

8、原理2DAYセミナー

日時:6月21日(土)~22日(日)

場所:越谷コミュニティーセンター

9、日韓友好シンポジウム

日時:6月22日(日)14:00~16:00

場所:日光総合会館 中会議室

講演:大塚 克己 平和統一聯合中央本部会長

10、VISION2020 勝利の為の基台長及び区域長修練会

第14回:2014年 6月19日(木) ~ 6月24日(火)

第15回:2014年 7月17日(木) ~ 7月22日(火)

第16回:2014年 8月12日(火) ~ 8月17日(日)

【年頭標語】

창조주 하늘부모님을 닮은 참사랑을 실천하는 천일국의 참주인이 되자!

創造主、天の御父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう!



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長: 李 炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel: 048-886-8774 / Fax: 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

式次第



執礼者：李 炯燮教区長
司会者：田川 敏教育部長

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 聖歌 24番	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈禱	澤口真理
讃 頌	聖歌隊
み言訓読	全 体
説 教	真のお父様を迎えましょう	
※讃 頌 聖歌 19番	全 体
※祝 禱	執礼者
※全体祈禱	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

きょう、私たちは、実に重要な神様の摂理的経緯の中において、あとにも先にもない歴史的で革命的な大転換期を迎えています。人類の善の血統の根として来られた再臨主、メシヤ、救世主、そして真のお父様は、今や霊界に旅立たれました。したがって、私たちは、真の父母様の勝利圏を相続し、平和理想王国を創建すべき摂理的出発点に立つようになったのです。

真のお父様の聖和は、一生涯を共に歩んできた私達全員にとって、量り知れない苦痛と悲しみです。人類の永遠の愛の本体であられ、真の父母であられる神様の心情も、到底、量り知ることができません。しかし、もう一方から見れば、太初の天地創造から神様が立てた天法に従い、この地で人類歴史が始まって以来、誰一人として成就できなかった摂理的課題を完成、完結、完了され、霊肉界を主管されるために、今や霊界へと生を移されたということです。そうして、新しい次元の摂理を開かれる希望の時でもあります。人間が知る、どのような言葉や文章でも表現できません。このような万感迫る中、きょう私たちは摂理的転換期を迎えたのです。

～天聖經 第十二篇 第4章天一国のビジョンと責任～

統一運動

天宙平和連合UPF尹晶老会長「与えて忘れなさい」…

真の愛・真の家庭

尹晶老(65)天宙平和連合(UPF)韓国会長が5月21日、東京一心国際研修院で「幸福創造の原理」について話した。「人間が幸福になるための条件」という基本的な質問を解くことができる鍵を提示した。尹会長は、「すべての存在には、存在の原理原則がある。数学も公式があるように人生にも道理と天道がある。礼・マナー・道徳・倫理などの原理原則を正しく保つときに幸せが訪れる」と強調した。原理原則をよく守れば幸せになるとし、その方法で人格・家庭・衣食住の完成について話をした。

尹会長は世界平和統一家庭連合(統一教)の究極的な目標を「真の家庭」とした。「生まれる日、うまれる国、性別などは自分で決めることはできない。人は結果として生まれた。生まれたら誰でも和やかな家庭を築かなければならない。結婚がすべてではなく子女がいなければならない。」「家族がいない場合は歴史がない。家族で一番必要なことは愛を教えることである。愛は体験であり、体で感じるものだ。家庭がない人は情を感じるできない。最も結婚を誤るのは情のない人に会うことだ」として「真の家庭があつてこそ真の愛を実現することができる」と繰り返し訴えた。「幸福は私と私の家庭で見つけることができる」として「与えて忘れてこそ真の愛だ。疑ったり、嫉妬しないで関心と責任、そして理解を示さなければならぬ。すなわち、真の愛は、奉仕して犠牲になることだ。そうしてこそ愛に喜び、感謝して授受法則(よく与えてよく受ける法)を実現することができる」と話した。

